

2026 年 7 月 31 日

「統合報告書 2026」を発行

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、本日、「統合報告書 2026」（日本語版）を発行しました。

本報告書では、長期ビジョン「世界の非鉄リーダー」の実現に向けた経営の意思を起点に、自社独自の価値創造のストーリーを示しています。また、「シン・3 事業連携」（※）を核とするビジネスモデルの進化・深化と、ものづくり力・人的資本経営の一体的な推進を通じて、企業価値を高めていく道筋を明確にしています。

住友金属鉱山は、ステークホルダーの皆様との対話を継続・深化していけるよう、今後も持続的成長と持続可能な社会の実現に向けた取り組みに関する情報の開示に努めてまいります。

<統合報告書 2026 の主なポイント>

- 経営トップの意思を起点としたストーリー設計
- 価値創造の流れの明確化
- 担当役員による財務戦略の取り組み解説の記載
- 稼ぐ力の源泉である技術戦略の説明拡充
- 経営戦略と人的資本経営とのつながりの明確化
- 社外取締役の視点によるガバナンスの実効性の提示



「統合報告書 2026」表紙

<掲載先 URL>

統合報告書 https://www.smm.co.jp/ir/library/integrated_report/

※本年度から印刷物の発行は取りやめ、ウェブサイト・PDF のみで公開しています。

※英語版は 9 月末発行予定です。

（※）シン・3 事業連携のビジネスモデル：製錬事業を軸に、資源・製錬・材料の 3 事業が連携して持続可能なサプライチェーンを構築し、サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラル社会の実現に貢献する住友金属鉱山独自のビジネスモデル。

<本件に関する報道関連のお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705